

ECO FRIENDLY TOWN YAMAGUCHI CITY

大雨の頻度が増加する傾向の背景には、地球温暖化が関わっているとみられます。地球温暖化による気温上昇に伴い、大気中の水蒸気が増えた分ほど割増で雨が降る傾向になり、大雨の頻度も徐々に増えていくためです。引き続き、皆様の積極的な取組をお願いします。

目次

- ・平成30年度の実績結果
- ・マネジメントレビューについて
- ・令和元年度の実績内容
- ・今夏の節電について

平成30年度の実績結果

平成30年度温室効果ガス排出量削減は、全職員が一丸となって取り組んだ結果、「平成23年度比7%以上削減」の目標に対して「平成23年度比11.3%削減」を達成することができました。

なお、令和元年度は「平成23年度比8%以上削減」を目標としていますので、引き続き、積極的な取組をお願いします。

マネジメントレビューについて

令和元年7月8日開催の「令和元年度山口市環境管理委員会」におきまして、環境管理統括者（市長）からマネジメントレビュー（市長からのプラン見直し指示）が示されました。

マネジメントレビューは、環境マネジメントシステムの重要なプロセスであり、組織として全体が同じ方向に進んでいくための道標となるものです。

各所属では、このマネジメントレビューを職場研修で取り上げていただくなど、内容の周知徹底をお願いします。

令和元年度マネジメントレビュー

1. 環境方針

エコフレンドリーオフィスプランで定めた環境方針を継続する。

2. 取組目標

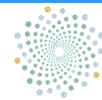
共通の環境配慮項目に取り組むとともに、各所属において適切な重点取組項目を設定し、積極的な推進を図ること。

各所属において推進マネージャーを中心に職場研修を年1回以上実施しているが、上半期を評価したのち研修を実施するなど積極的な取組を図ること。

3. プランに関するその他の要素

各所属の積極的な取組により一定の成果が得られていると評価している。引き続き、本システムの効果的かつ実効性の高い運用を進めること。

海洋プラスチック問題に対して、本市においてもプラスチックの回収や発生抑制対策の啓発・支援に積極的に取り組むこと。



令和元年度の取組内容

マネジメントレビューへの対応として、市民の範となるべき市役所職員の皆様に、率先して以下の点に取り組んでいただきたいと思います。

1. 庁内への再生可能エネルギー設備の導入、省エネルギー設備への転換等に係る協議・調整を進めよう。

2. 3R（リデュース、リユース、リサイクル）を意識し、ごみの分別を徹底しよう。

- *物を大切に使い、ごみを減らそう
- *使える物は、繰り返し使おう
- *ごみを資源として再び利用しよう



3. 使い捨てのレジ袋からエコバック（マイバック）に切り替えよう。

- *昼食の弁当購入の際、マイバックを持っていこう
- *エコバックは、使いやすいA4サイズが入る大きさがおすすめ



4. 会議で飲み物を提供する際には、ペットボトルからマイボトル・マイカップの利用やピッチャーでの提供を進めよう。

- *保温機能のあるマイボトルを購入しよう
- *マイボトルは、500mlサイズの大きさがおすすめ



5. 市が携わるイベントにおいて、使い捨てプラスチックの使用量削減に努めよう。

今夏の節電について

今年度は、昨年同様、積極的な節電等に取り組むこととします。各所属では、健康に十分配慮して、次の取組をお願いします。

1. 空調の温度管理に気をつけよう。

例) うちわや扇子、扇風機を利用して体感温度を下げる
ブラインドや断熱シートで室温上昇ストップ
冷感グッズを使用してひんやり快適に

2. 夏の軽装に切り替えよう。

例) ノーネクタイ、ノー上着

3. 不要な電源をOFFにしよう。

4. エコ照明に取り替えたり、不要な照明を取り外そう。

5. エコ家電へ買い替えよう。

